



# PHOTOPIA®

light sensitive color change

有機フォトクロミック色素 フォトピアカラー W

## 1) 概要

フォトピアカラー W は、感光変色性色素（フォトピアカラー）をマイクロカプセル中に安定に封入した色素です。該色素を使用した製品は、太陽光（紫外光）を照射することで発色し、暗所にて消色を可逆的に何度も繰り返す変化をします。

## 2) 性状

フォトピアカラー W	
外観	極淡色粉末
組成	マイクロカプセル状感光変色性色素
平均粒径	13±2μm
見掛け比重	約 0.3

## 3) 用途例

スクリーンインキ、スプレーペイント、粘土、スライム樹脂、軟質塩化ビニルゾル等

## 4) 留意事項

- ① 用途に応じ、フォトピアカラー W をインキビヒクル、塗料ビヒクル等に適宜配合（標準使用量：2~20%）し、印刷インキや塗料等を作成してください。なお、配合するビヒクルの種類により、変色機能を阻害するものもありますので使用にあたっては、予備試験を行い希釈剤の選択を行ってください。
- ② フォトピアカラー W は 40℃以下の冷暗所で吸湿しないように密封して保管ください。吸湿すると分散不良を起こすことがあります。
- ③ 紫外線硬化型インキに配合される場合は、一般顔料に比べ硬化速度が遅れる傾向があり、ラインスピードなどに注意してください。
- ④ 軟質塩化ビニル以外のインジェクション、押し出し成型用途には適しません。
- ⑤ 塩化ビニルによる成型加工を行う場合は、コンパウンド化の後、成型加工してください。フォトピアカラー W は、一般顔料に比べ耐光性が劣るため、製品を直射日光下に長時間放置しないでください。変色機能が低下します。
- ⑥ 該製品を取り扱うにあたっては、SDS を読んで作業にあってください。
- ⑦ フォトピアカラー W Purple 3W, Blue 9W は TSCA SNUR 該当物質を含んでおります。詳細は SDS を参照ください。

※ご使用の際には必ず貴社での性能確認をお願い申し上げます。

### カラータイプ

カラー全 3 色



発色に関する UV 波長域  
 Yellow : 300nm~360nm  
 Purple : ~360nm  
 Blue : ~380nm

※ Purple、Blue は 300nm 以下の短波長の UV、Yellow は 250nm 以下の短波長の UV は発色に関与しません。



株式会社松井色素化学工業所

〒607-8466 京都府京都市山科区上花山桜谷 64 番地  
 (075)594-5611 (075)501-8106  
 msc\_information@msc-color.co.jp www.msc-color.co.jp